

市町村(地区・支部・区)老連における会員増強運動計画の概要 (10月末日現在 報告済み老連のみ掲載)

市町村老連 (地区・支部・区)	目標数 (5年間:人)	運動名称	備考
新発田市	850	【新発田市老人クラブ会員850人増強運動】	年5%増 1クラブ年2人純増 会員増強運動推進委員会設置
村上地域(村上)	360	【組織的会員増強運動】	年4%増、会員増強委員会を組織
(神林)	320		年4%増 女性委員会で目標値を決定 単位クラブの推進員の活用
(関川)	168	【県老連2万人会員増強運動】	1クラブ年2人純増
(粟島浦)	目標値なし		65歳で自動加入のため
燕市(燕)	120		現会員の2%増、地区老連の事業充実とPR
(分水)	600		1クラブ年5人純増、単位クラブ会長はじめ役員全体で取り組む
佐渡市	1,210		1クラブ年新規加入2人、クラブ未設置地域の把握と新規結成
胎内市	目標値なし		単位クラブの事業充実、新規だけでなく脱会したクラブにも声かけ
聖籠町	50		
弥彦村	110	【弥彦村老人クラブ連合会会員増強運動】	1クラブ年2人純増
阿賀町(津川)	70		クラブ活動自体を魅力のある楽しいものにする。
(上川)	74	【会員増強目標達成運動】	年4%増 1クラブ年2人純増 プラス5人作戦の達成
長岡市(長岡)	950	【会員増強運動】	年3%増、市から趣味の自主クラブを老人クラブとして認定
(中之島)	190		1クラブ年2人純増、企画運営に若手・女性を積極的に登用
(越路)	100		団塊の世代を中心にPR活動を行って勧誘
(三島)	目標値なし		減少一方の中で増員目標の達成は不可能、単位クラブの愛称募集
(山古志)	目標値なし		目標設定は行わず、引き続き加入促進に努める。
(小国)	182	【仮称:小国支部会員増強運動】	1クラブ年1人純増 復活・新設3クラブ 増強運動推進委員会設置
(和島)	50		プラス5人作戦の達成
(寺泊)	60		解散クラブの復活を基本、町内会や集落内のサークルにアプローチ
(川口)	現状維持		実行不可能な数値を設定せず単位クラブの状況に任せる。
三条市(市全体)	636		年4%増、解散クラブの復活、若手人材の発掘、リーダーの意欲の増強
柏崎市	220	【ホップ・ステップ・ジャンプ】	会員増強に参考となる事例を報告する会議の継続、クラブ運営の改善
加茂市	300		1クラブ年2人純増、休会クラブ、未設置地域への声かけ
十日町市(市全体)	目標値なし		目標設定は困難、引き続き加入促進に努める。

見附市	148	【単位クラブ 一人増員運動】	クラブ会員が一人を増員することを目標とするが、会員増強は厳しい
南魚沼市	1,350	【会員増強5カ年計画】	年3~4%増
出雲崎町	※		1クラブ年2人純増(※H26:477 H27:456 → H30:486) 日常的な声かけ
湯沢町	現状維持		会長を先頭に全クラブ員で声かけ
上越市 (上越)	1,800		年4%の増、「会員増強運動推進委員会」の設置
(安塚)	30		現状維持がやっと
(大島)	現状維持		加入年齢になると自動的に加入するシステム
(柿崎)	220		役員はじめ会員による勧誘、イベントに参加した人への勧誘
(大潟)	150	【増やそう! 会員を!】	年4%増、休会・解散した地区の町内会に役員が出向いて再開のお願い
(頸城)	目標値なし		未加入会員に声かけ、区老連行事の際のぼりを掲げPR
(板倉)	目標値なし		年4%増、広報紙に掲載して活動PR
妙高市	500	【妙高市老連の会員増強活動】	現会員の5%増、会員一人ひとりが声かけ、自治会と連携した新規立上げ
計 (43/65)	10,818		